

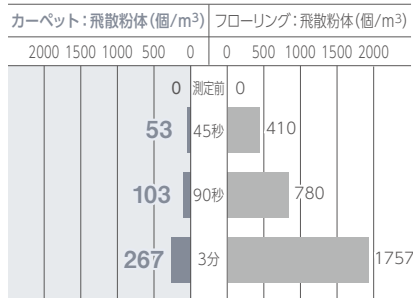
東リ カーペット特長

清潔 ホコリや 汚れに強い

ダニやホコリの舞上りを抑える

カーペットは「ダニやホコリ等、ハウスダストの発生源」と思われがちですが、それは大きな誤解です。パイル糸がハウスダストをしっかり取り込み、空中に舞上るのを防ぐ効果があります。ハウスダストの舞上り量は、フローリングと比べて圧倒的に少なくなります。

■床材による粉じんの舞上り抑制効果

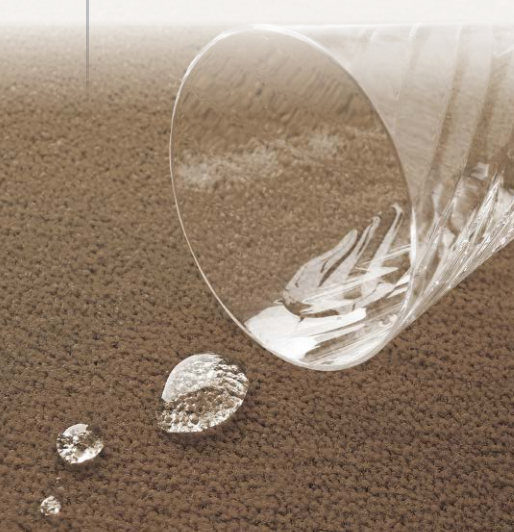


実験実施：地方独立行政法人 大阪府立産業技術総合研究所
 実験方法：①試験用粉体(JIS Z 8901「試験粉体」15種(混合粉体))をクリーンブース内でカーペット、フローリングそれぞれに固着させる。
 ②タッピングマシンを使用し、カーペット、フローリングから粉体を飛散、舞上らせる。
 ③舞上った発じん量をパーティクルカウンターを用いて測定した(20℃、65%RH)。
 (インテリアファブリクス性能評価協議会「カーペットでハウスダスト対策!」より)

防汚加工で 汚れに強い



『防汚』マークの付いた商品は、汚れが付きにくく、汚れても落としやすい加工が施されています。見た目も清潔に保つことができる高機能カーペットです。

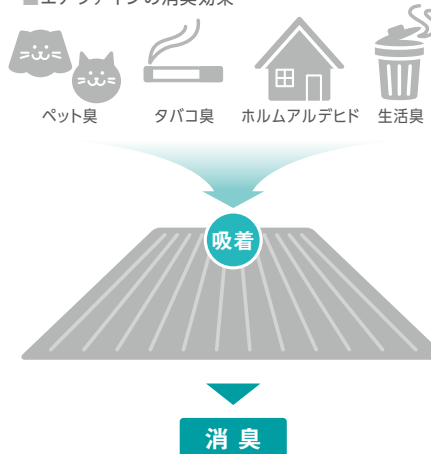


タバコ臭や生活臭を 消臭するエアファイン®加工



『エアファイン』マークの付いた商品は、タバコ臭や生活四大悪臭はもちろん、有害なホルムアルデヒドを吸着します。しかもその効果は長期間持続するので、お部屋の空気をいつまでも清潔に保つ優れた機能です。

■エアファインの消臭効果

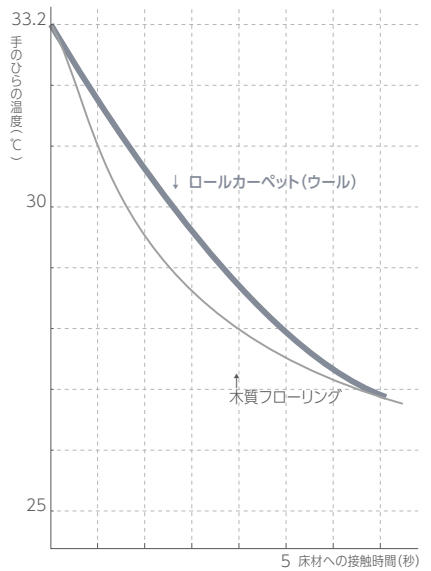


快適 暮らしの中で 感じる心地よさ

断熱性と保温性

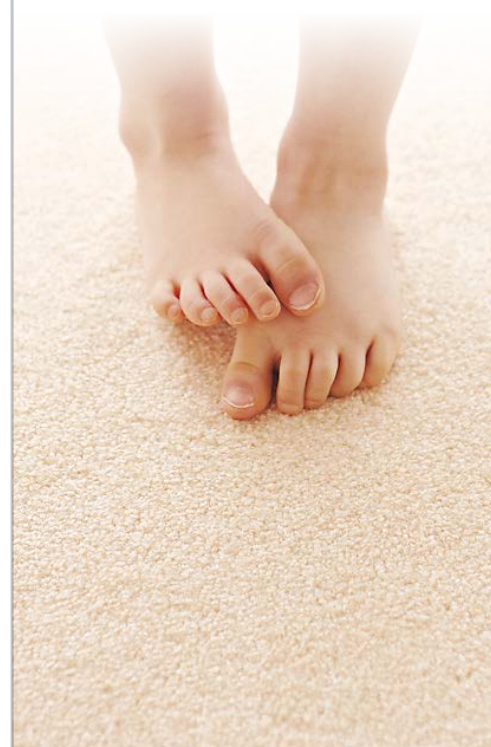
繊維に含まれた空気の層が断熱材となり、素足の熱が奪われるのを和らげ、寒い冬でも素足で快適にすごせます。

■熱移動特性(手のひらの温度の変化)



測定室温度・湿度：23.0~24.2℃ 55~65%RH
 手のひらの温度：33.2℃

サーモグラフィ(赤外線放射温度計)を用い、手のひらの温度の床材への移動特性を測定。手のひらの温度がどのように下がるかを見ると、グラフのように、冷たく感じる床材は熱移動の幅が大きく、急激に温度が下がりますが、カーペットのような温かく感じる床材では、低下する幅が緩やかです。
 (日本カーペット工業組合「新・カーペットはすばらしい」より)



安全 様々な衝撃を和らげる

優れた遮音性能

カーペットは子どもが走って遊んだり、物の落下などといった生活音を吸収し、和らげることができます。また、フローリングと比べて音の反射や残響を吸収するのでオーディオ等の音響機器との相性がよい点もカーペットの特長です。

■床衝撃音の低減性能の等級（一般的な性能水準）

床材の種類	低減性能の等級		改善レベルの実感例
	新表示 (ΔL等級)	従来表示 (推定L等級)	
ロールカーペット (ウールカット全厚9mm) +アンダーフェルト	ΔLL-6	L-35	通常ではまず聞こえない 上階の気配を感じる ことがある
ロールカーペット (ウールループ全厚9mm) +アンダーフェルト	ΔLL-5	L-40	殆ど聞こえない 気配は感じるが気には ならない
ロールカーペットのみ (ウールカット全厚9mm)	ΔLL-4	L-45	スプーンを落とすと かすかに聞こえる、上階の 生活が多少意識される状態
ロールカーペットのみ (ウールループ全厚9mm)	ΔLL-3	L-50	椅子の引きずり音は 聞こえる、上階の生活 状況が意識される
木質フローリング (非防音)	等級表示 できず	L-65	10円玉でも聞こえる、 うるさい上階住戸の 生活行為がよくわかる
コンクリート		L-70	1円玉でも聞こえる、 かなりうるさい 素足でも聞こえる

床衝撃音の低減性能の等級表示は、従来からの空間性能を推定した等級表示（推定L等級）と、新しく設定された、部材単体の性能を表す等級表示（ΔL等級）を併記しています。
（日本カーペット工業組合「新・カーペットはすばらしい」より）



転倒時に衝撃を和らげる安心感

転倒時の衝撃力がフローリングと比較して約2/3に軽減できる、安全性の高い床材です。近年では、家庭内事故死の約10%が同一平面上での転倒とされているデータもあり、カーペットを使用することで、より安心な暮らしにつながります。

■家庭内事故死

事故の種類	件数	割合(%)	
総数	16,722	100.0	
転倒・転落	2,913	17.4	
	同一平面上での転倒	1,589	9.5
	階段での転倒	524	3.1
建物からの転落	390	2.3	
不慮の溺死	4,941	29.5	
不慮の窒息	4,130	24.7	
煙・火及び火災	1,261	7.5	
熱及び高温物質との接触	120	0.7	
有害物質による不慮の中毒	546	3.3	

注:死因の内訳は主な項目で、たしあけても総数とは一致しない。
（厚生労働省「人口動態統計」2011年より）

■各種床材の転倒時の衝撃吸収性の比較

床材の種類	衝撃 (G 値※)
ロールカーペット+アンダーフェルト	82
ロールカーペットのみ	106
木質フローリング	143
コンクリート	170

（日本カーペット工業組合「新・カーペットはすばらしい」より）
※数値が小さいほど衝撃が小さく、衝撃吸収性が良いと考えられます。

ソフトな歩行感で疲れにくい

人が歩行時に疲れを感じる理由は、床からの衝撃が身体に伝わるためです。身体への衝撃を吸収するカーペットは疲れにくく、ソフトで心地よい歩行感を与えてくれます。

■各種床材歩行による生理的疲労

各種床材	生理的疲労		
	心拍数の増加(%)		
	5分値	30分値	疲労(30分値と5分値の差異)
ロールカーペット	20.4	22.3	1.9
木質フローリング	19.5	22.0	2.5
コンクリート	21.8	26.4	4.6

各種床材の上をそれぞれ5分、30分歩いた後の心拍数の増加率によって疲労度を調べたものです。30分後の心拍数の増加率と5分後の心拍数の増加率の差が小さいほど疲れにくい床材です。
（日本木材学会編「住まいと木材」 青海社、1990年より）
（日本カーペット工業組合「新・カーペットはすばらしい」より）



滑りにくくて安全

滑りにくいカーペットが思わぬ転倒事故を防止。万が一の時も、柔軟性のある繊維がクッションの役割を果たします。

■床材の「滑り指数」値

床材の種類	滑り指数
ロールカーペット	20
木質フローリング	41

※「滑り指数」が大きい床材ほど滑りやすく、指数が小さいほど滑りにくい、というわけです。それによると木質フローリングに比べて「滑り指数」が半分以下のロールカーペットは、滑りにくく、安全性が高いと言えます。
（日本カーペット工業組合「新・カーペットはすばらしい」より）

全品防炎カーペットです

東リロールカーペットは、日本防炎協会の定める防炎性能試験に全品合格しています。



カーペットのお手入れ

掃除機をかけて、効率よくゴミ・ホコリを取りましょう。

カーペットのお手入れの基本は、掃除機をかけること。毛足の中に入り込んだホコリや小さなゴミ、さらにダニまで取除くのに最適な方法です。掃除機の効果をもっとアップさせるために、効率的なかけ方をご紹介します。

週に2回かける



毎日と言いたいところですが、それは大変。せめて1週間に2回は掃除機を丁寧にかけましょう。まず粗ゴミを取り、汚れなどを点検しながら、ホコリを吸取ります。

逆目にかける



掃除機は、カーペットの毛並みと逆方向にかけます。毛を起こし、毛足の根元の空気の通りをよくして、ゴミを吸取ります。上から押さえつくと、かえってゴミが取れません。

1平方メートルあたり20秒が基本



ダニ対策として、1平方メートルにつき20秒はかけましょう。これで、ダニその死骸、ダニのエサなどがかなり吸取られます。とくに人がよく歩いたり、座ったり、物を食べたりするところにホコリが溜まり、ダニが集まりやすくなります。ホコリの溜まりやすいところを意識して、掃除機をかけてください。

取れにくい糸クズなどは粘着テープで



からみついた毛髪や糸クズは取れにくいもの。こんな時は粘着テープを使うと、きれいに取れます。

月1回の拭き掃除でカーペットをキレイに保ちましょう。

カーペット全体が薄汚れているようなら、拭き掃除がおすすめです。月に1回くらいの拭き掃除で、カーペットをよりきれいに保つことができます。

拭き掃除の手順



まず固く絞ったぞうきんで水拭きします。汚れが落ちないようなら、中性洗剤を溶かして使います。一通り拭き終えたら、お湯で固く絞ったぞうきんで、洗剤が取れるまで拭き上げます。最後に乾いた布で、から拭きします。

拭き方のコツ



まずカーペットの毛並みに沿って、次は毛並みに逆らってと、いろいろな方向へ力を入れて拭きます。ぞうきんは、つねにきれいな面を使うようにし、こまめにすすぎましょう。

洗剤の選び方



一般に、住居用や洗濯用の中性洗剤を使います。ウール100%のカーペットなら、風合いを保つためにウール用の洗剤を使いましょう。洗剤が残らないよう、しっかりと拭取るようにしてください。界面活性剤の入っていないものや、水性または植物性のものなら洗剤残りをおさえられます。

ほつれ・へこみ・焼け焦げなど、気になるトラブルは早めに補修。

カーペットのほつれや家具を置いた跡のへこみ、タバコの焼け焦げは気になるものです。日頃からこまめにチェックし補修しましょう。

ほつれのおおし方



毛足がほつれているのを見つけたら、決して引っ張らないこと。ほつれた毛足を回りと同じ高さにはサミで切ります。

へこみのおおし方



家具跡には、お湯を染み込ませたタオルで水分を与え、20cmほど離して温風ドライヤーをあてます。スチームアイロンも効果的。ナイロン製のカーペットなら、熱を加えるだけである程度戻ります。

焼け焦げのおおし方



タバコの焼け焦げは、ウールカーペットなら歯ブラシで焦げた部分を落とし、掃除機をかけておけば大丈夫。しかし、合成繊維のものは熱で溶けているのでその部分をまずハサミで切取ります。次に、部屋のすみや家具の下など目立たない部分の毛を、ハサミで切取ります。焦げ目の部分に木工用ボンドをつけ、切取った毛を埋め込んでいきます。木工用ボンドは乾くと透明になります。

とっさのお手入れ

水性のシミの取り方 (例：しょうゆの場合)



1 まずはティッシュペーパーで

ティッシュペーパーで上から押さえ、たいたいて水分をティッシュペーパーに移し取りましょう。



2 つぎにハブラシで

水で薄めた台所用洗剤をハブラシにつけてシミの上からたたき、さらに台所用洗剤を置いて指で泡立て、汚れを浮かせます。汚れを広げないよう、周囲から中央に向かって作業します。



3 最後は濡れたタオルで

濡れたタオルで洗剤分をよく拭取ります。泡が取れたら、ティッシュペーパーで水分を吸取り、洗剤が残らないよう、固く絞ったきれいな布でもう一度拭きます。

※水性汚れの例：ジュース、醤油、牛乳、ソース、ケチャップ、チョコレート、ジャム、酒、紅茶、コーヒー、キャンディー、墨汁など。

油性のシミの取り方 (例：マニキュアの場合)



1 まずは除光液で

布に除光液を多めに含ませ、たたき込んで汚れを移し取ります。



2 つぎに塗料用薄め液で

除光液で移し取れなくなったら、塗料用薄め液で、繰り返したたきましょ。油性マジックのときもこの方法で。ベンジンでも取れます。



3 さらに洗剤でたたきように

水性汚れの場合と同じように、中性洗剤をつけてたたきようにして拭取ります。



4 最後はきちんと乾燥を

洗剤をきれいに取除き、水拭きし、水分を取って、乾かしましょ。

※油性汚れの例：バター、マヨネーズ、食用油、卵、マジックインキ、マニキュア、口紅、ペンキ、靴墨など。

いちばん多い「食べ物のシミ」を取る方法。

紅茶 | コーヒー類



まずは「水性のシミの取り方」をお試しください。生クリームやミルク入りのものは薄い中性洗剤液で、古いシミはレモン汁か酢で拭くと効果的。

ジュース(果実汁)



まずは「水性のシミの取り方」をお試しください。シミが残るときはアンモニアか中性洗剤液で落とします。

ビール | ワイン



水またはぬるま湯を、布か綿棒に含ませ、シミを吸取るようにたたきましょ。ぬるま湯でもだめなときは、アンモニアか中性洗剤液で落としましょ。

卵



自身は中性洗剤液でたたき出すように。黄身はベンジンなどで脂肪分を取ってから、自身と同じようにたたきましょ。熱湯は蛋白質を取れにくくするので要注意。

ガム



氷をあてて固ませ、たたき砕いて取りましょ。布製の粘着テープにきをつけて剥がし、残りを爪楊枝で取る方法もありましょ。後はアルコールかベンジンで拭きましょ。

チョコレート



ティッシュペーパーで拭いてから、ベンジンでたいたいて脂肪分を取り、さらに洗剤液でたたき出しましょ。

アイスクリーム



粉末洗剤をかけて吸収させましょ。乾いたらブラシではらうか、掃除機の隙間ノズルで吸収しましょ。

しょうゆ | ソース



まずは「水性のシミの取り方」をお試しください。古いシミはオキシソールで漂白を。

カレー



水か湯で絞った布でたたきましょ。落ちなければ毛糸洗い用の洗剤溶液でたたき出しましょ。

困ったシミも、あきらめないで取りましょ。

口紅



アルコールでこすり取り、洗剤を入れたぬるま湯で拭きましょ。

マニキュア



除光液を染込ませた布でたたき吸収させ、その後、ベンジンや塗料の薄め液でたたき取りましょ。

クレヨン



アルコールをハブラシにつけて、たたきようにして取り、そのあと、ぬるま湯で拭きましょ。

灯油



粉末洗剤をかけて吸収させましょ。そのあとブラシではらい、自然に蒸発させて乾かしましょ。窓を開けると乾きやすくなり臭いもとびましょ。

取扱い上のご注意

- 繊維製品ですので、実際の厚みは表記と多少異なることがあります。ご了承ください。

！ 防ダニ加工マークは、防ダニ加工処理の有無を示しています。しかし、カーペットなど内装材によって完全な防ダニ効果を得ることは不可能です。日常メンテナンス・換気などに配慮してください。

！ ウールやアクリルなど紡績糸使いのカーペットは遊び毛が出ます。遊び毛、毛玉の出ないカーペットを望まれる場合は、BCFナイロンなどフィラメント糸を素材としたカーペットを選択してください。

- カットパイルは、使用中にパイルの方向が部分的に乱れ、雲状の色ムラのように見えることがあります。この現象は、カットパイルの性質であり、品質上の欠陥ではありません。
- カタログの見本と商品の色が異なる場合があります。ご了承ください。
- 淡色のカーペットの場合、汚れが目立ちやすくなります。カーペットの選定時には色についても充分ご配慮ください。
- 濃色はチリやホコリが目立ちますので、ご留意ください。

！ 商品の特性上、全面接着工法では施工できないものもあります。各商品のスペック情報をご確認ください。

- ロールカーペットの特性上、オーバーロック加工を施し、置敷きした場合、伸縮することがあります。敷詰めをご検討の際には、壁際さっぱりには納まらないことをご了承ください。
- ウィルトンカーペット・アキスミンスターカーペット施工の際は、カーペット裏面縮糸の向きを確認し、方向を揃えて施工してください。逆目に施工すると色相が異なって見えることがあります。
- 無地のカーペット以外は、オーバーロック加工した場合に、特に横方向の辺と柄のラインが平行にならないことや辺の途中でラインが途切れたりすることがあります。ご了承ください。
- 織りカーペットの特性上、オーバーロック加工を施し、置敷きした場合、フレア（波打ち）が発生することがあります。ご了承ください。
- 運搬途中では、折らないでください。折れジワが残る可能性があります。
- ロールカーペットは、梱包を解かず、平坦な場所に寝かせて保管し、上に物を積載しないでください。依頼みや、雨水などによる水滴は避けてください。変形・変質・変色・汚染・弛みやパイルのヘタリなどの原因となります。

！ 高齢者対応施設・福祉施設・幼稚園などでは、転倒時のけがについての配慮が必要です。転倒時のけがの発生を考慮して、衝撃吸収性のよいカーペットを選択してください。なお衝撃吸収性を得るには、フェルトグリッパー工法での施工が最も効果的です。

- 巻縮みや巻癖が残っている場合があります。仮敷きしてから施工を開始してください。

！ 美観の維持およびホコリ防止のため、歩行量に応じて電気掃除機あるいは真空掃除機による日常メンテナンスを行ってください。特に、紡績糸使いのカーペットは、使用後しばらくの間遊び毛がでます。掃除機で吸い取ってください。業務用スペースでは、日常メンテナンスと合わせて、用途に応じた定期的な集中メンテナンスをおすすめします。

- 建築基準法・消防法によって、使用方法ならびに使用場所に制限があります。各法令法規をご確認ください。
- 当カタログの掲載写真の一部に合成写真を含みます。
- ブラシ付き真空掃除機を使用する際はパイルを損傷する可能性がありますので、ご注意ください。
- 汚れが付着した際には、すぐに汚れが広がらないように注意して拭取ってください。時間の経過と共に除去しにくくなります。なお、汚染物質によっては除去不可能なものもあります。
- カーペットを丸ごとクリーニングすることはできません。水洗いやドライクリーニングをすると、パイル抜けや裏張り材剥がれ、波打ち、寸法変化などの原因となります。
- 部分的にシミとなった汚れを除去する際は、汚れの原因に応じたシミとり剤や洗剤を使用してください。選択を誤ると、かえって変色などを招く可能性があります。洗剤などを残さないように注意してください。
- 化学薬品や強い作用をもつ洗剤、漂白剤などにより、変退色や変質を招く可能性があります。こぼさないようにしてください。

- パイルがホツした場合、ホツれの伝線を防ぐためにもすぐにハサミでカットしてください。
- ある種の家具の脚ゴムやゴムマットなどのゴム製品、塗料、防腐剤、防虫剤などによって、汚染され変退色を招く可能性があります。これらに直接触れないようにしてください。
- 直射日光など、環境条件によって変退色の可能性があります。カーテン・ブラインドなどで日よけをしてください。
- ウールカーペットは光（日光、照明）により、比較的短時間で黄味が抜けることがあります（ステンド現象）。同居室に同ロットで施工する際も、同時施工してください。
- 室内の湿度が低いと静電気が発生しやすくなります。加湿器などを使って湿度調整を心がけてください。
- 素材固有の臭いがあります。換気を心がけてください。

ハノーク カーペットのご注意

選択上のご注意

- 屋根の無い部位での使用はお避けください。
- 下地から絶えず湿気の上昇が予想される場所では使用を避けてください。接着不良や臭気が発生することがあります。

！ 施工前に必ず高周波水分計「HI-500、HI-520、HI-520-2型」で水分指標を確認し、水分指標が高い場合は、充分乾燥させてください。

！ 水・砂・紫外線・重量物・汚染物質・化学薬品などの影響で、床材自体の変質・変退色や、施工後の膨れ・剥がれ・目地スキなどを招く場合があります。充分ご注意ください。剥がれ、反り、膨れなどが生じた場合は、即座に補修してください。放置しておくことで全体に影響がおよび、美観を損なうほか、転倒事故の原因となります。

メンテナンスならびに使用上のご注意

！ 美観の維持およびホコリ防止のため、歩行量に応じて電気掃除機あるいは真空掃除機による日常メンテナンスを行ってください。業務用スペースでは、日常メンテナンスと併せて、用途に応じた定期的な集中メンテナンスをおすすめします。

- ブラシ付き真空掃除機を使用する際はパイルを損傷する可能性がありますのでご注意ください。
- ポリッシャーはカーペット用を使用してください。繊維パッドは硬いブラシの使用を避けてナイロンブラシを使用してください。
- 汚れが付着した際には、すぐに汚れが広がらないように注意して拭取ってください。時間の経過とともに除去しにくくなります。なお、汚染物質によっては除去不可能なものもあります。
- 部分的にシミとなった汚れを除去する際は、汚れの原因に応じたシミとり剤や中性洗剤などを使用してください。選択を誤ると、かえって変色などを招く可能性があります。
- 接着剤が充分硬化するまでは、直射日光や冷暖房による急激な温度変化、水洗い、重量物やキャスター椅子などによるごきなどは避けてください。突上げ・目地スキ・剥がれなどを発生させる可能性があります。
- 化学薬品や強い作用を持つ洗剤、漂白剤等により、変退色や変質を招く可能性があります。こぼさないようにしてください。
- ある種の家具の脚ゴムやゴムマットなどのゴム製品、塗料、防腐剤防虫剤などによって汚染され変退色を招く可能性があります。これらに直接触れないようにしてください。
- 長時間の直射日光による変退色、常時水分・湿気のある状態や、長期間使用しない室内での結露によるカビや異臭の発生、床材の剥がれ・反り・膨れ・突上げの可能性があります。日よけや排水、換気を心がけてください。
- ハイヒールや家具などの局部荷重により、へこみ跡が残る可能性があります。
- 素材固有の臭いがあります。換気を心がけてください。

ご注文の際は色見本の下の品番にてご用命ください。

- 掲載の写真は印刷物ですので現物と色が若干異なる場合がございます。
- 当カタログは2019年4月現在のもので、予告なしに変更することがありますので、ご了承ください。

マーク一覧

耐久性・品質に関するマーク

歩行マーク

各商品の耐久性を、商品規格と、耐ヘタリ性、耐摩耗性、耐摩耗性データから総合的に判断し、ランク付けしています。



業務 4

空港、デパート、店舗を始め、オフィス、学校、病院、会館等ロビー、エントランスホールや廊下など、歩行量が多く、また台車などの重量物が頻繁に往來するような部位に適しています。



業務 3

オフィス、学校、病院、会館等の執務室、会議室、またホテルのロビー、宴会場や客室など、中程度の歩行量の部位に適しています。



業務 2

オフィス、学校、病院、会館等の役員室、応接室など歩行量の比較的小さい部位に適しています。



家庭用

住宅内での使用に適しています。



カーペット品質マーク

JCMAカーペット品質管理委員会が定める基本的性能を有し、用途別分類・格付表示のあるカーペットにつけることができるマークです。

カーペット品質マークに則る用途別分類

用途	歩行タイプ	特徴
住宅用	中歩行	人の出入りの多いリビング、廊下等向き ホテル客室等、軽い利用度の場所向き
	重歩行	人の出入りの多い店舗、オフィス、病院等向き
業務用	重歩行	人の出入りの多い店舗、オフィス、病院等向き
	超重歩行	利用度の激しい各種施設の入口、ロビー等向き

ラグジュアリークラス【歩行快適度】

I【一般的な歩行快適度】からV【最も優れた歩行快適度】まで、パイルの密度や刈取目付により5段階に格付表示をしています。

機能性マーク



防災マーク

一般社団法人日本インテリアファブリックス協会(NIF)が定める統一マークです。消防法に基づく防災性能試験に合格しています。



制電マーク

一般社団法人日本インテリアファブリックス協会(NIF)が定める統一マークです。NIFの規格をクリアする制電性能を有しています。



防汚マーク

商品の防汚性を示す目安。汚れにくく、しかもメンテナンス時に汚れが取れやすい性能を持っています。美観の保持には日常メンテナンスが最も効果的です。維持管理にご注意ください。



抗菌性マーク

臭いの原因となる細菌の増殖を抑える効果があります。抗菌剤はきわめて安全性の高いものを使用しています。



エアファイン[®]マーク

タバコ臭やペットの臭い等、気になる臭いを消臭します。ホルムアルデヒド対応。



防ダニ加工マーク

ダニの増殖を抑制する加工を施しています。しかし、カーペットなどの内装材だけでは完全にダニを防ぐことは困難です。日常メンテナンス・換気などに配慮してください。

防滑性マーク

東リでは、JIS A 1454の滑り性試験のデータ(水+ダスト) C.S.R値を元に、商品の防滑性をランク付けしています。C.S.R値は合成ゴム底靴での値です。履物や床の状態により、防滑性は変化します。



防滑性

防滑性床材(水+ダストで0.45以上)



防カビ性マーク

カビが発生しにくく、増殖しにくい性能を有しています。



ホルムアルデヒド対応マーク

ホルムアルデヒドを吸着する性能を有しています。



遊毛無しマーク

連続した一本の長い繊維からなるフィラメント糸を使うことにより、遊毛が出ることをなくしたカーペットです。



ブリティッシュ・ウール・マーク

英国羊毛公社が定める素材基準を示す商標。英国羊毛が50%以上使われている製品にのみ使用が許可されています。

耐候性マーク

ガラスなど、遮るものない直射日光や降雨による変退色、変質に対する耐性を示しています。



半屋外仕様

開放廊下やバルコニーなど、屋根のある屋外で使用可能です。

F☆☆☆☆

F☆☆☆☆マーク

インテリアファブリックス性能評価協議会が定めた、VOC(ホルムアルデヒド)放散の自主基準により表示される統一マークです。F☆☆☆☆は最上級区分です。



低炭素商品マーク

低炭素社会の実現に貢献していると東リが認定した商品です。